

## ■ご挨拶

# 風車を次の世代に引き継ぐために

日本風力発電協会 理事 **吉田 悟**  
株式会社 北拓 取締役副社長



### はじめに

この度、理事に再任されました株式会社北拓の吉田でございます。

引き続き業界の更なる発展の為、努力して参る所存ですので宜しくお願い申し上げます。

風力業界は 2020 年の国の目標の風力発電設置容量の 1,000 万 kW の早期目標の達成に向け業界が一丸となって進んでおりますが、風力設備の増加に伴い風量発電メンテナンス技術者の育成を急ぐ必要があると思われま。更に来年 4 月より 500kW 以上の風力発電所は定期安全管理審査の対象となりこの為にも人材が不足する事が予想されます。

### 弊社の取り組みとして

人材育成をテーマに活動をして参りましたが、更にカスタマー殿のご要望にお応えしていく為には、トレーニングセンター施設の充実と教育内容の充実をはかる事が急務であると考えております。

今年度は本社旭川に続き北九州響灘地区に国内 2 か所目となるトレーニングセンターと部品ストックセンター、遠隔監視センターを開設予定です。

この設備ではより多くの大型ユニットの在庫が可能である事と各種部品の補修ファクトリーとしての機能を持つように計画しております。風車の立地サイトに近い所でこれらの施設を運用してゆく事でアベイラビリティ向上の更なるご提案ができる事と思ひます。

今後は国内に更に 2 か所増設予定ですが、これが完成すれば国内の全ての風力サイトに 12 時間以内にアクセスする事が可能になります。

その他、人材育成に於いても地元の人材の活用と地元企業とのコラボレーションがより進む事と思われ、産業振興にも寄与できる体制が出来ます。

部品の内製化や高度化を積極的に取り入れたいと考えており、これらの取り組みもダウンタイムの低減につながる事と思ひます。

引き続き国内で風車業界に参入を考えている

サプライヤー殿に実証実験の為の風車サイトの提供を通じて風車業界へご紹介できるように努めます。

洋上風車についても各自治体殿も公募等が更に多くなる事と思ひますが、メンテナンス会社として様々なご提案をしていく事で弊社としても積極的に関与していく考えです。

### 最後に

今後の課題として、FIT の期間が過ぎてリビルドやリパワーリングを考える時期を迎える風車が増加しますが、風車の健全性の評価の手法やルールを決めて頂く事も急務であると考えております。

大規模なサイトや洋上のサイトだけでなく地元のシンボルとなっている風車も大切に支えて行ける様、更に努力して参る所存で御座いますので引き続き風車メンテナンス、オペレーションの事であれば何なりとご相談頂きます様、お願い申し上げます。

### 【北九州トレーニングセンター兼倉庫】



完成予想図



平成 28 年 7 月 9 日現在の現場状況